

美桑が丘

《 校 訓 》

『 創 造 敬 愛 』

下川中学校 学校だより
第11号 R4.2.28発行

環境は人を育てる

校長 藤弘 のぞみ

下川中学校は、木の息吹を感じるすばらしい学校環境である。

廊下、壁、戸にふんだんに木が使われ、木の呼吸の中で日常の学校生活を過ごすことができる、ありがたくも希有な学校である。

昔、とある中学校に勤務していた時、クリーム色のカーテンは煮しめ色になり、すだれのように縦に割けており、ハンカチを持参してこない一部の生徒が手を拭く布になっていたことがあった。教師として「カーテンで手を拭くな」と指導しながら、本心では「こんな不潔な布で手をぬぐうとはどういうことか。だいたいこんな環境で勉強させるとは何事か。カーテンを新調できないのか」と思っていた。若かったので、自治体の予算運営のことなど知るよしもなかったのだ。

ある年、カーテンがついに新調されることになった。合わせて教室の壁も白く塗り直された。生徒指導部でカーテンについて検討することになり、防災への配慮が必須だったり、学習の邪魔をしない色彩を選択したりと、見本帖と予算の狭間で随分考え意見集約したものだ。全校分で数百万円の運用だった。

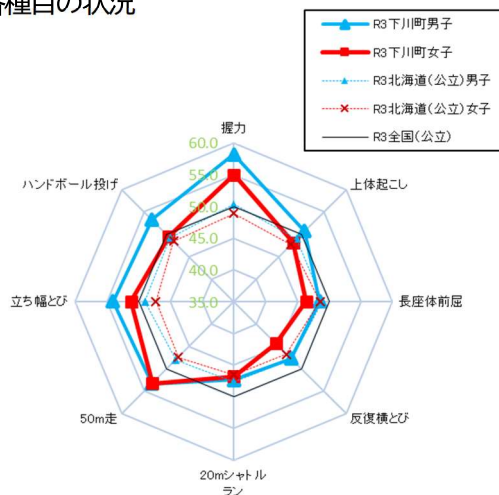
ついに新調されたカーテンが付いた時、生徒が言った。「こんなにきれいなカーテン、うれしいな。手なんか絶対拭いたらだめだよな。」「うわ、壁も白い。よっかって靴跡なんかつけたらサイテーだな。」「お前やめろ。教室が汚くなるベヤ。」「……以後、いたずらし放題だった生徒の生活態度が一変した。一度落ち着いた生活に入ると、学校生活のサイクルは確実に変わっていった。

「傘立にビニル傘がたくさん詰まっている会社は、社員の質が悪い先の見込みがない会社である。」と、とあるビジネス書に書いてあった。環境は人を育てるのだ。本校の美しさ、本校生徒の心の美しさをこれからも守るべく、真っ白できれいな雑巾と教師の心で日々臨みたい。

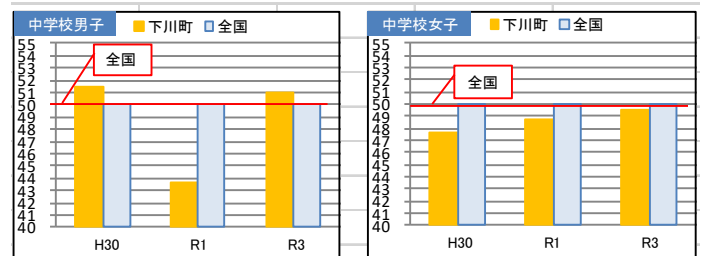
<全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果報告>

中学2年生が7月に実施した結果になります。

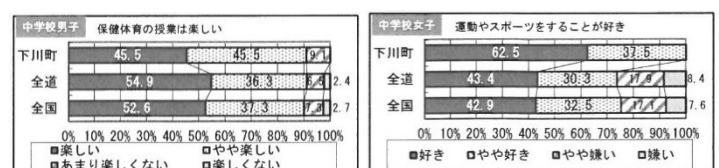
○各種目の状況



○体力合計点の全国との差(T得点)の推移



○生徒質問紙より



学校ではさらに分析し、今後の学習活動や学校生活において改善を図るための参考資料といたします。

第4回参観日

■今年度、最後の参観日を15日に行いました。コロナウイルス感染症予防のため保護者の入場を分散する形で実施し、生徒の普段と変わらない様子を見ていただきました。その中でも、4月と比べると体も心も大きく成長していたことに気づかれた保護者の皆様もいらっしゃいました。

今年度最後の懇談会で保護者の皆様と直接お話しし、1年間の感謝をお伝えできなかったことが心残りです。

次年度もよろしくお願いいたします。



新入生保護者説明会

■10日に次年度入学予定の6年生と保護者の皆様に向けた新入生保護者説明会を行いました。校長挨拶の後、6年生には中学1年生の授業(数学)を参観してもらい、少しでも中学校の雰囲気を感じることができたようです。

保護者の皆様には中学校での学習や生活について各担当の教職員から説明をさせていただきました。

最後に、6年生と保護者の皆様にご各部活動で制作した映像を紹介し、本校の部活動についても知っていただきました。4月に会えることを楽しみにしています。



3月の予定

- 3月 1日(火) 全校朝会
 - 3日(木) 公立高校一般入試(学力検査)
 - 4日(金) 公立高校一般入試(面接)
 - 9日(水) 卒業式総練習、性教育(3年生)
 - 10日(木) 同窓会入会式、卒業式前日準備
 - 11日(金) 第75回卒業証書授与式
 - 14日(月) 公立高校一般入試(追検査)
 - 16日(水) 公立高校合格発表、新年度計画会議
 - 17日(木) 新年度計画会議
 - 21日(月) 春分の日
 - 24日(木) 修了式、離任式
 - 25日(金) 年度末・年度始休業(~4/5)
- ※令和4年度の始業式・入学式は4月6日(水)です。

中体連スキー全国大会1位

■2日~3日に全国中体連ノルディック競技大会が長野県で行われました。下川中学校開校以来初の快挙となる2種目で1位となる素晴らしい結果で下川の名を全国にとどろかせました。

<スペシャルジャンプ> 全国1位 西田蓮太郎さん

全国13位 佐藤 虹斗さん

<コンバインド> 全国1位 佐藤 虹斗さん



1・2年生スキー授業

■16日は1年生、18日は2年生がピヤシリスキー場で授業を行いました。1年生は悪天候にも負けじと元気いっぱい滑っていました。2年生は、帰ってくると「たくさん滑れた。楽しかった。」と感想を教えてくださいました。



児童生徒福祉標語

■全校生徒が国語の時間に考え、応募した「下川町児童生徒福祉標語」。14日に校長室で受賞者に伝達表彰を行いました。

優秀賞 平野 芽衣さん

優良賞 松岡 杏奈さん

佳作 神野 瑞稀さん

